

除夜の鐘

2024. 12. 31

今年もご家族連れやご友人方と等、たくさんの方がお参りして下さいました。

除夜の鐘・修正会のお参りについて
圓満寺（浄土真宗本願寺派）での除夜の鐘・修正会の意味は、この一年を生かされたこと、また無事に新しい一年を迎えられることを、また阿弥陀さまに感謝するものです。
先ず本堂で、又は本堂に向かい阿弥陀さまに手を合わせご挨拶してから鐘を撞くように致しましょう。



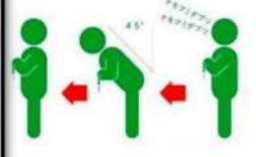
ぼんしょう つかた
梵鐘の撞き方

- ① 本堂に向かい合掌礼拝する
- ② 紐を持ち後ろへ引く
- ③ 紐を引いた後は力を抜いて撞く
- ④ 撞いたら本堂に向かい合掌礼拝する

梵鐘は綺麗な音色を遠くまで届けるイメージで優しく撞くことを心がけましょう。力任せに撞く方、酔いの強い方はお断りさせて頂いていただくことがあります。




合掌礼拝の仕方



- ◎ 両手のひらを胸の前で合わせ、阿弥陀さまがおられる本堂に向かい「南無阿弥陀仏」とお祈りする。
- ◎ 合掌したまま上体を約四十五度かたむけてお礼をする。
- ◎ 上体を起こしてから合掌をときます。

この一年、生かされて生きたこと、新しい年を無事に迎えられることを阿弥陀さまに感謝の気持ちを持って撞くと優しく綺麗な音が響きます。自分の心にも周りの方々にも優しい音色をお届け下さい。

※圓満寺門信徒の方々が御報告して下さいました梵鐘です。何百年も先まで大切に使用していただきたいので力任せに叩く方はご遠慮下さい。



今年もルール等を掲示しました。皆さんよく読んでお参り、鐘撞きしていただくことが出来ました。



門の外まで長蛇の列にいました。若院主の友人が誘導してくれたので多くの方が本堂にお参りしてから鐘撞き、スムーズに行きました。お茶などの接待は婦人会の方々がして下さいました。有難うございました。



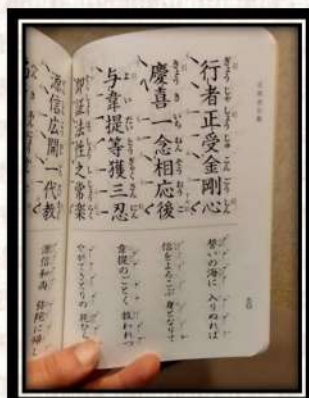
修正会

2025. 1. 1

除夜の鐘撞きに引き続き修正会を厳修。本堂で皆さんと一緒に「正信念仏偈」のおつとめをしました。



お勤めの後は院主より新年のご挨拶です。「明けましておめでとう」だけど浄土真宗では「明けまして南無阿弥陀仏」とお念仏にはじまり、お念仏に終わる日暮らしをさせていただきたいものだとお聞かせ下さいました。



修正会のおつとめにも沢山の方が参られました。新年のはじめに皆さんと一緒におつとめ出来ましたこと感謝申し上げます。「明けまして南無阿弥陀仏」ですね。今年は初めて「圓滿寺くじ」を設置してみました。浄土真宗の味わいが書かれたものです。心に留めて今年を過ごしていただきたいです。